

議第 1 号

千曲都市計画道路の変更について

平成 24 年 6 月 7 日提出  
長野県都市計画審議会長

---

24 都第 67 号  
平成 24 年 5 月 24 日

長野県都市計画審議会長 様

長 野 県 知 事

千曲都市計画道路の変更について

このことについて、都市計画法第 21 条第 2 項の規定において準用する同法第 18 条第 1 項の規定により、次のように審議会に付議します。



千曲都市計画道路の変更（長野県決定）

千曲都市計画道路中 3・4・2 号国道線ほか 3 路線を次のように変更する。

種別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番号	路線名	起点	終点	主 な 経過地	延長	構造 形式	車線 の数	幅員	地表式の区間における 鉄道等の交差 の構造	
幹 線  街 路	3・4・2	国道線	千曲市 大字桜堂 字土井合	千曲市 大字磯部 字伊勢宮	千曲市 大字寂蒔 字西町頭	約 6,610m	地表式	2 車線	16m	幹線街路と平面 交差 7 箇所	
	3・5・5	戸倉上山田 線	千曲市 大字戸倉 字上仲町	千曲市大 字上山田 字三本木	千曲市 大字戸倉 字大西	約 3,510m	地表式	2 車線	12m	幹線街路と平面 交差 8 箇所	一部区 間の幅 員変更
	3・4・13	一重山線	千曲市大 字八幡字 八日市場	千曲市大 字屋代 字高畑	千曲市大 字打沢 字大久	約 6,340m		2 車線	20m	しなの鉄道と立 体交差 1 箇所 長野電鉄屋代線 と立体交差 1 箇 所 北陸新幹線と立 体交差 1 箇所 幹線街路と平面 交差 6 箇所 長野自動車道と 立体交差 1 箇所	
	構造形式の内訳		千曲市大 字八幡 字向川原	千曲市大 字中 字前久保		約 580m	嵩上式		14m		
			千曲市大 字小島 字東山	千曲市大 字屋代 字一重山		約 440m	地下式		10.25m		
						約 5,320m	地表式		16～25m		
	3・4・14	駅前線	千曲市大 字小島字 新大門下	千曲市大 字稲荷 山字釜蓋	千曲市大 字杭瀬 下字牛追	約 2,660m		2 車線	18m		
	構造形式の内訳		千曲市大 字杭瀬 下字牛追	千曲市大 字野高場 字野高場		約 400m	嵩上式		14m		
						約 2,260m	地表式		18m	幹線街路と平面交 差 4 箇所	
			なお、千曲市大字小島字新大門下地内に屋代駅前広場を設ける。								面積約 3,300 m <sup>2</sup>

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

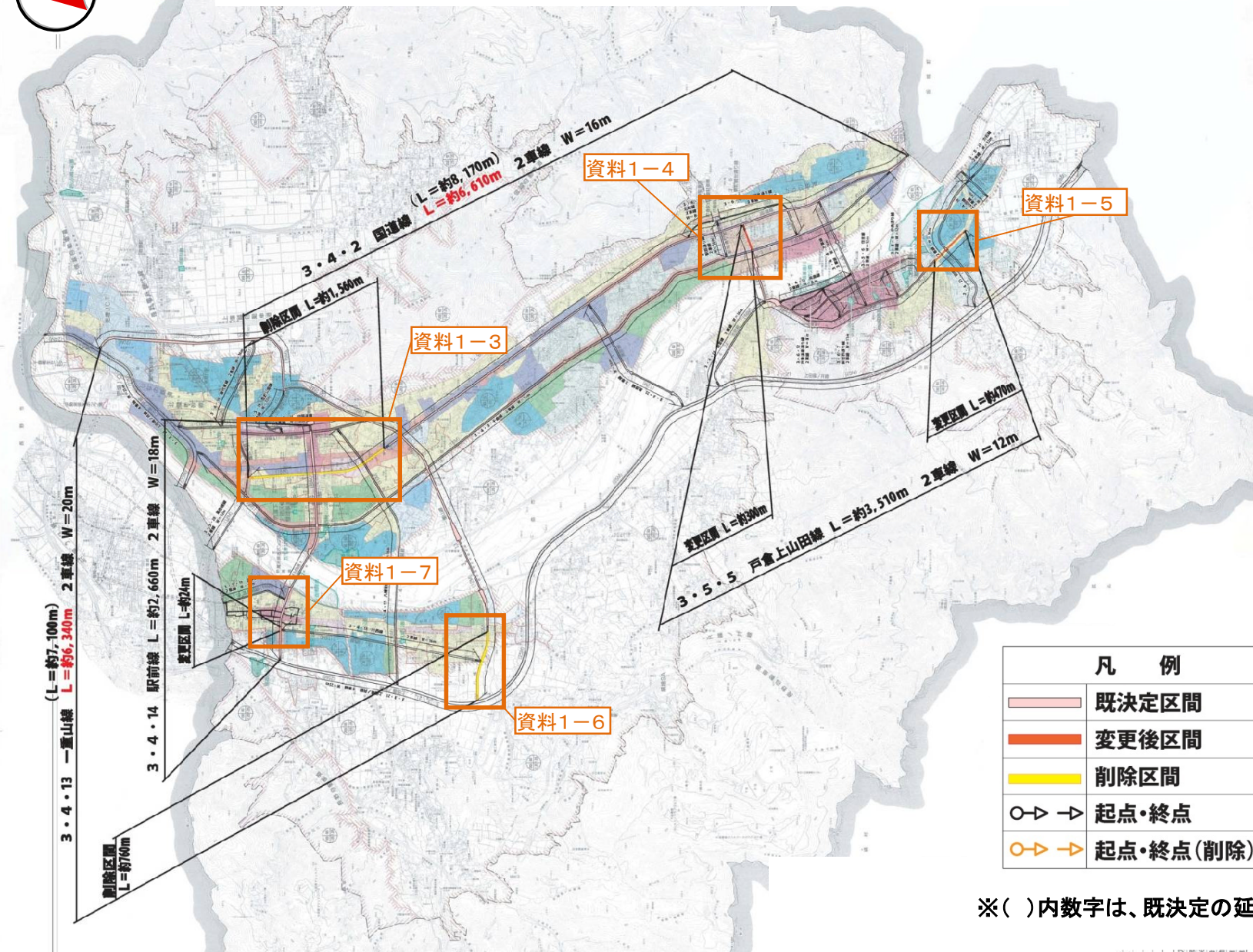
本都市計画区域において社会情勢等を勘案し街路網の見直しを行った結果、4 路線について、2 路線を起点の変更、1 路線を幅員の変更、1 路線を隅切の廃止を行うものである。





# 千曲都市計画道路の変更総括図(長野県決定)

資料1-1



※( )内数字は、既決定の延長



# 千曲都市計画道路の変更(概要)

## 変更及び廃止路線

### (長野県決定)

○3・4・2号 国道線 ○3・5・5号 戸倉上山田線 ○3・4・13号 一重山線 ○3・4・14号 駅前線

### (千曲市決定)

○3・6・7号 新世界通り線 ○3・6・9号 東町観世通り線 ○3・6・10号 北町線 ○3・6・11号 向島線  
○3・6・12号 戸倉温泉通り線 ○3・4・18号 川西線 ○3・4・25号 羽場線 ○3・4・26号 上山田線

## 変更及び廃止の理由

都市計画道路の整備は、まちづくりの中心となる要素の一つであり、道路周辺地区のまちづくりにも大きく影響を及ぼし、道路整備を行うことによって、周辺地区のまちづくりの進展、または周辺地区と一体となった良好な街並みの形成などが期待できます。

千曲都市計画道路は、28路線、68,750mが計画決定されています。

当初決定は、旧戸倉上山田都市計画が昭和28年、旧更埴都市計画が昭和40年であります。

このうち、整備済の延長は平成23年度末時点で21,568mで、整備率は約31%にとどまっており、極めて低い状況にあります。

未整備の都市計画道路の多くは、戦後から高度成長期の人口の増大や市街地の拡大が続く社会情勢の下で決定されたものであるため、近年の人口の急激な減少、経済の低成長などの社会経済情勢の変化を踏まえ、千曲市総合計画等の上位計画と整合を図り、「広域的な観点」と「地域のまちづくりの観点」を踏まえて、個々の必要性を検討し、計画的・効率的なまちづくりを推進するため、平成21～22年度の2箇年で、千曲都市計画道路全体を見直し、今回の都市計画道路の変更を行うこととしました。

## 〇見直しの手法

### ■現状の把握

- ①市の将来計画への位置づけ等の確認
- ②都市計画道路以外の道路の整備状況等の確認
- ③現存の建築物・都市計画法第53条の申請状況
- ④都市計画決定された位置づけ・経緯の明確化

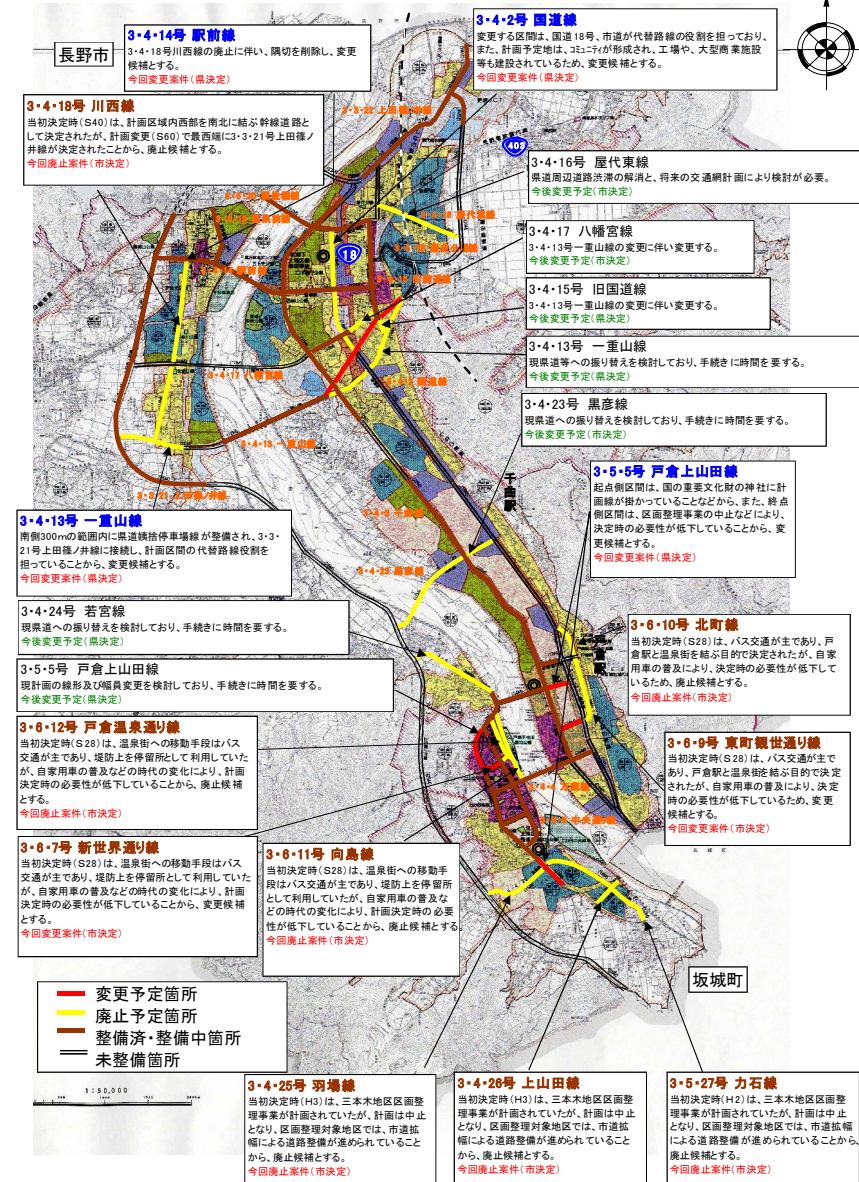
### ■見直し路線の必要性・実現性の検討

- ①必要性(都市環境機能・都市防災機能・収容空間機能・市街地形成機能・交通機能)の検討
- ②代替道路(起終点が近く、概ね同じ方向に現道がある場合)の検討
- ③実現性(保全すべき地域でないか、地域的制約、費用対効果等)の検討

## 〇見直しの経緯

平成22年 2月～平成23年 7月	都市計画道路見直し案の検討
平成23年 8月	千曲市都市計画審議会(見直しについて説明)
10月	地区関係者等説明会開催(市内4中学校)
11月	千曲市都市計画審議会(説明会意見及び素案説明)
平成24年 2月	千曲市報・ホームページ 素案の公表

## 都市計画道路見直し案 参考図





## 資料1－2

### 千曲都市計画道路変更理由書

千曲都市計画道路は、28路線、68,750mが計画決定されている。

当初決定は、旧戸倉上山田都市計画が昭和28年、旧更埴都市計画が昭和40年である。

この内、整備済の延長は21,568mで、整備率は約31%にとどまっており、極めて低い状況にある。(平成23年度末時点)

都市計画道路の整備は、まちづくりの中心となる要素の一つであり、道路周辺地区のまちづくりにも大きく影響を及ぼし、道路整備を行うことによって、周辺地区のまちづくりの進展、または周辺地区と一体となった良好な街並みの形成などが期待できる等多くの効果を期待できる。

しかしながら、近年の人口減少、経済情勢の変化の中、少しでも効率的・効果的に事業を進めるために、総合的なまちづくりの視点に基づいた都市整備、施設整備のあり方を再検討する必要がある。

また、未整備の都市計画道路の多くは、高度経済成長期の人口増加、交通量の増大、市街地の拡大などを背景に都市計画決定されたものであるため、近年の人口の急激な減少、経済の低成長などの社会経済情勢の変化を踏まえ、千曲市総合計画等の上位計画と整合を図り、「広域的な観点」と「地域のまちづくりの観点」を踏まえて、個々の必要性を検証し、計画的・効率的なまちづくりを推進するため、平成21～22年度の2箇年で、千曲都市計画道路全体を見直し、今回都市計画道路の変更を行うものである。

### 都市計画の策定の経緯の概要都市計画道路の変更（長野県決定）

(3・4・2号 国道線、3・5・5号 戸倉上山田線、  
3・4・13号 一重山線、3・4・14号 駅前線)

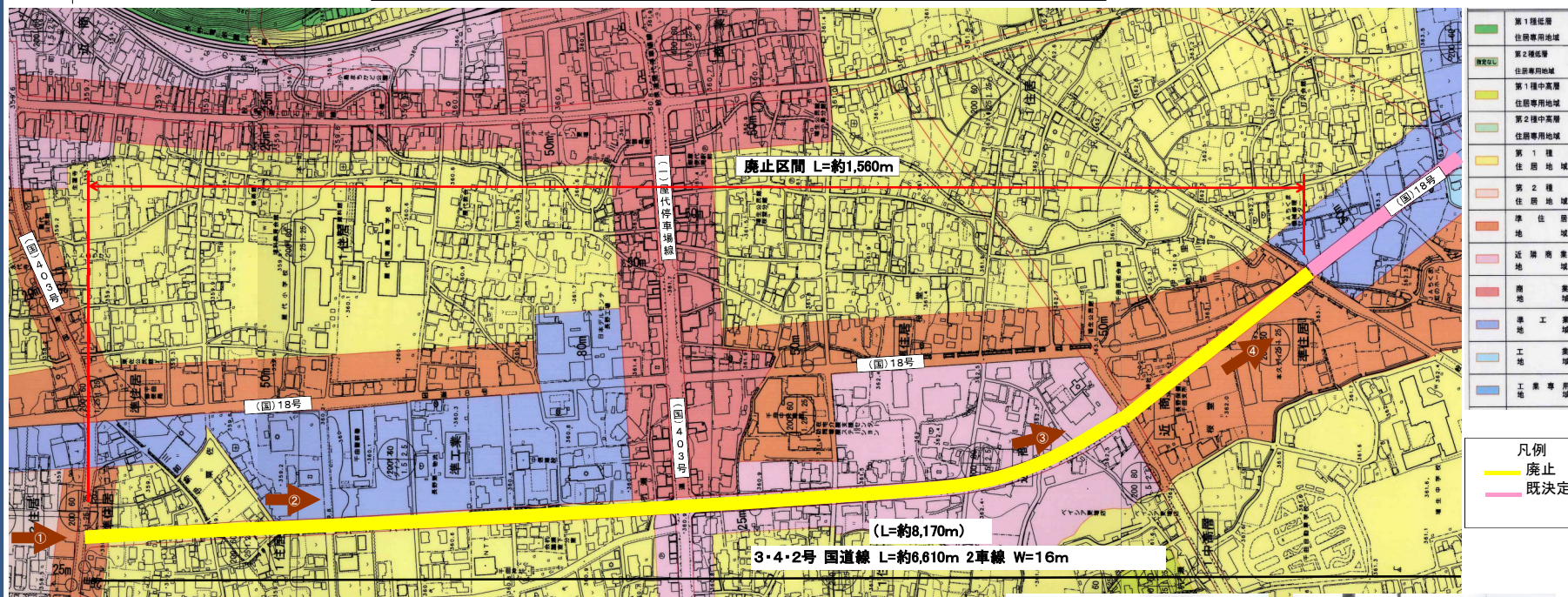
事 項	時 期	備 考
千曲市都市計画審議会へ調査審議	平成23年8月23日(木)	市内4中学校
地元説明会	平成23年10月25日(火)～ 平成23年10月28日(金)	
千曲市都市計画審議会へ調査審議	平成23年11月29日(火)	
長野県知事事前協議(任意)	平成23年11月29日(火)	H24.3市報掲載
都市計画変更案の申出 (都市計画法第15条の2第1項)	平成23年11月29日(火)	
公聴会開催公告	平成24年2月27日(月)	
素案の閲覧	平成24年2月27日(月)から 平成24年3月23日(金)まで	公述の申出がなかったため中止
関東地方整備局長事前協議(任意) 同上回答	平成24年3月8日(木) 平成24年3月29日(木)	
公聴会 (都市計画法第16条第1項)	平成24年3月25日(日)	
市町村への意見聴取 (都市計画法第18条第1項)	平成24年3月28日(水)	H24.4市報掲載
千曲市都市計画審議会へ調査審議	平成24年4月12日(木)	
計画案の公告 (都市計画法第17条第1項)	平成24年4月16日(月)	
計画案の縦覧 (都市計画法第17条第1項)	平成24年4月16日(月)から 平成24年5月1日(火)まで	
市町村意見聴取回答	平成24年5月7日(月)	
長野県都市計画審議会 (都市計画法第18条第1項)	平成24年6月7日(予定)	
国土交通大臣同意 (都市計画法第18条第3項)	平成24年6月中旬(予定)	
都市計画決定告示 (都市計画法第20条第1項)	平成24年6月下旬(予定)	





## 千曲都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・4・2号 国道線

## 資料1-3



### 千曲都市計画道路 3・4・2号 国道線の変更について

### 変更理由

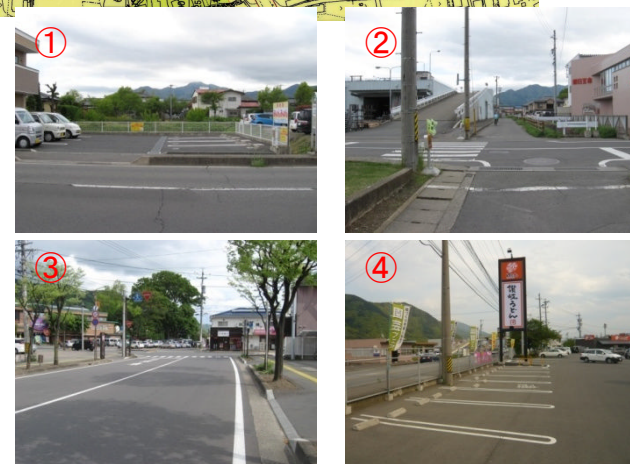
都市計画道路 3・4・2号 国道線は、千曲市を南北に結ぶ幹線街路として、旧戸倉上山田都市計画では昭和28年に、旧更埴都市計画では昭和40年に都市計画決定された延長約8,170mの道路である。

決定当初は、国道18号のバイパスとしての位置づけがされていたが、昭和60年に国道18号バイパスが千曲川左岸に都市計画決定され、起点側も廃止され栗佐橋線と国道18号を結ぶ道路となった。

今回変更する区間は、起点から延長約1,560mの区間で、東西200mの範囲内に国道18号、千曲市道3000号線が並列し、当初計画されていた交通機能の代替えができるため、起点から国道18号線までの区間を廃止し、起点を変更するものである。

合わせて、国道線の変更と同時に都市計画変更を行う、国道線に接続する千曲市決定の3・6・9号 東町観世通り線、3・6・10号 北町線を廃止するため、隅切区域を廃止する。

また、国道線と3・5・5号 戸倉上山田線(長野県決定)の交差点形状を変更するため、隅切形状を変更する。



### 3・4・2号 国道線

変更する区間は、国道18号、市道が代替路線の役割を担っており、また、計画予定地は、コミュニティが形成され、工場や、大型商業施設等も建設されているため、変更する。  
今回変更案件(県決定)



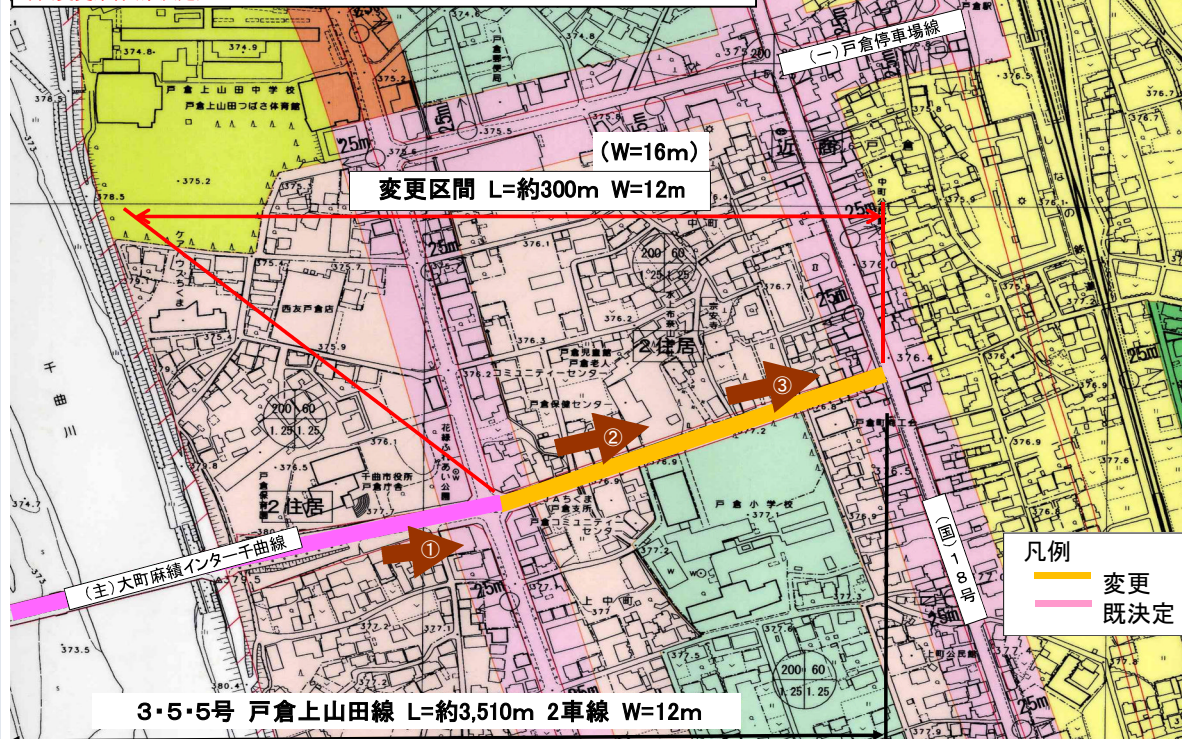


## 千曲都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・5・5号 戸倉上山田線(その1)

資料1-4

### 3・5・5号 戸倉上山田線

起点側区間は、国の重要文化財の神社に計画線が掛かっていることなどから、また、終点側区間は、区画整理事業の中止などにより、決定時の必要性が低下していることから、変更する。  
今回変更案件(県決定)



第1種低層 住居専用地域	第1種中層 住居専用地域	第2種中層 住居専用地域	第1種 住居地域	第2種 住居地域	準住居 地域	近隣商業 地域	商業 地域	準工業 地域	工業 地域	工業 専用 地域
指定なし										



### 千曲都市計画道路 3・5・5号 戸倉上山田線の変更について 変更理由

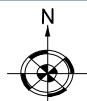
千曲都市計画道路 3・5・5号 戸倉上山田線は、戸倉上山田地区の道路が狭小で交通機能上に問題があることから、国道18号を起点に、旧戸倉町役場、戸倉上山田温泉、旧上山田町役場を連絡する幹線街路として、昭和28年に都市計画決定された延長は約3,510mの道路である。

このうち、この道路の2箇所について以下の理由により変更するものである。

まず、起点から延長約300mの区間であるが、沿道には戸倉小学校が立地しており、通学児童等の安全確保が急務となっているが、自歩道として既定計画の幅員である3.5mで整備した場合、国の重要文化財に指定された水上布奈山神社への影響が多大会であること、沿道の土地利用については、今後の方向性を踏まえるなかで住居系の土地利用が継続されることから、駐車帯の必要性が低いこと、自転車の利用が多い戸倉駅への自転車交通は、周辺の道路である都市計画道路千曲線、駅前通り線で確保できることから、都市計画道路の幅員の見直しをし、計画幅員を16mから12m(両側歩道2m)に変更するものである。

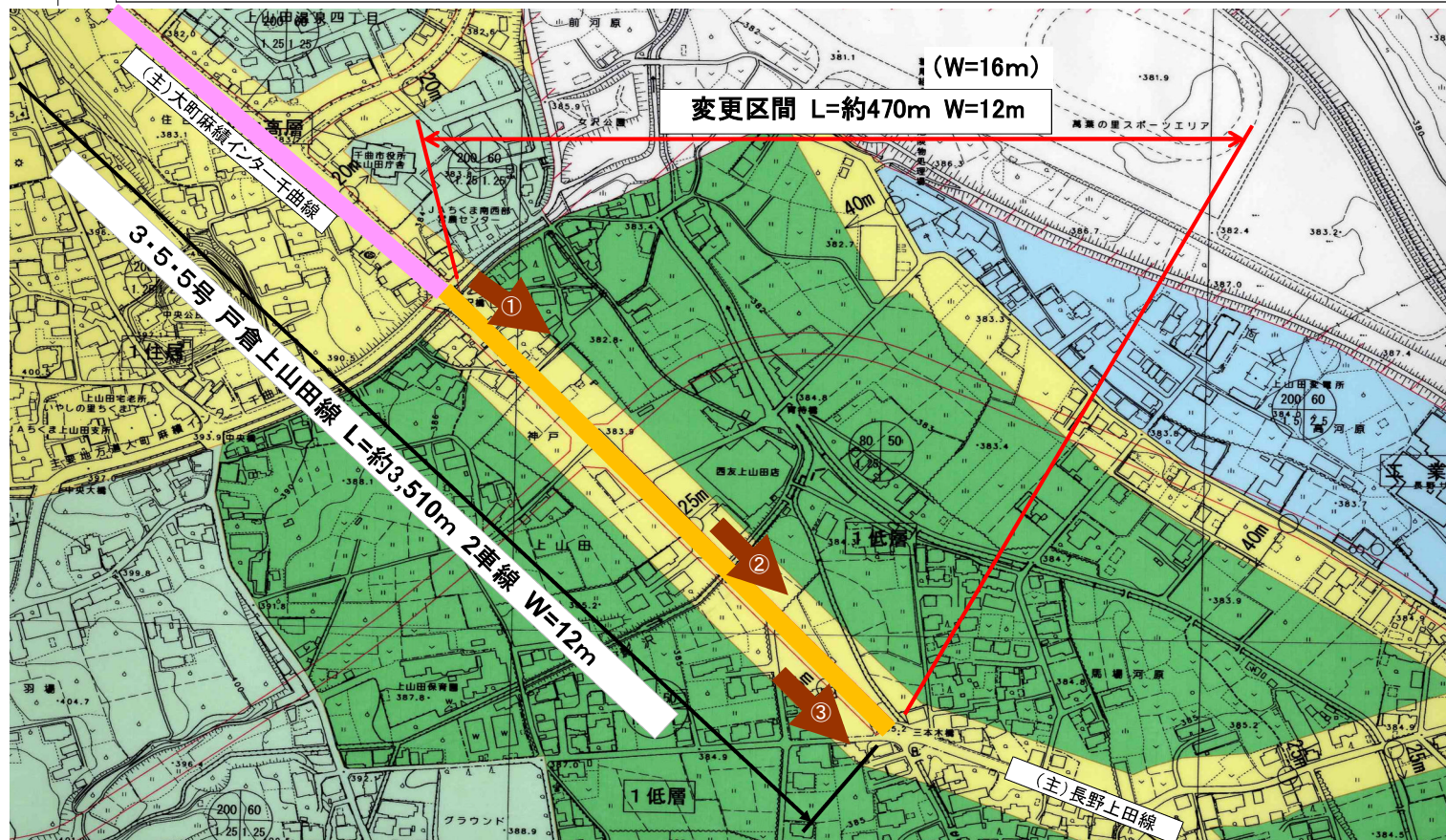
次に、終点までの延長約470mの区間であるが、平成3年に3・3・21号 上田篠ノ井線と同時に決定し、土地利用の増進を図るため、旧上山田町が三本木土地区画整理事業を予定し、幅員16mで決定した。しかしながら、土地区画整理事業は平成17年に中止となり、今後も千曲市の総合計画等で位置付けがないこと、周辺環境や周辺土地利用、前後の道路状況を踏まえて、前後の整備済み区間の幅員である12mに変更するものである。





# 千曲都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・5・5号 戸倉上山田線(その2)

## 資料1-5



	第1種低層 住居専用地域
	第2種低層 住居専用地域
	第1種中高層 住居専用地域
	第2種中高層 住居専用地域
	第1種 住居地域
	第2種 住居地域
	準住居 地域
	近隣商業 地域
	商業 地域
	準工業 地域
	工業 地域
	工業専用 地域

凡例

変更

既決定



### 3・5・5号 戸倉上山田線

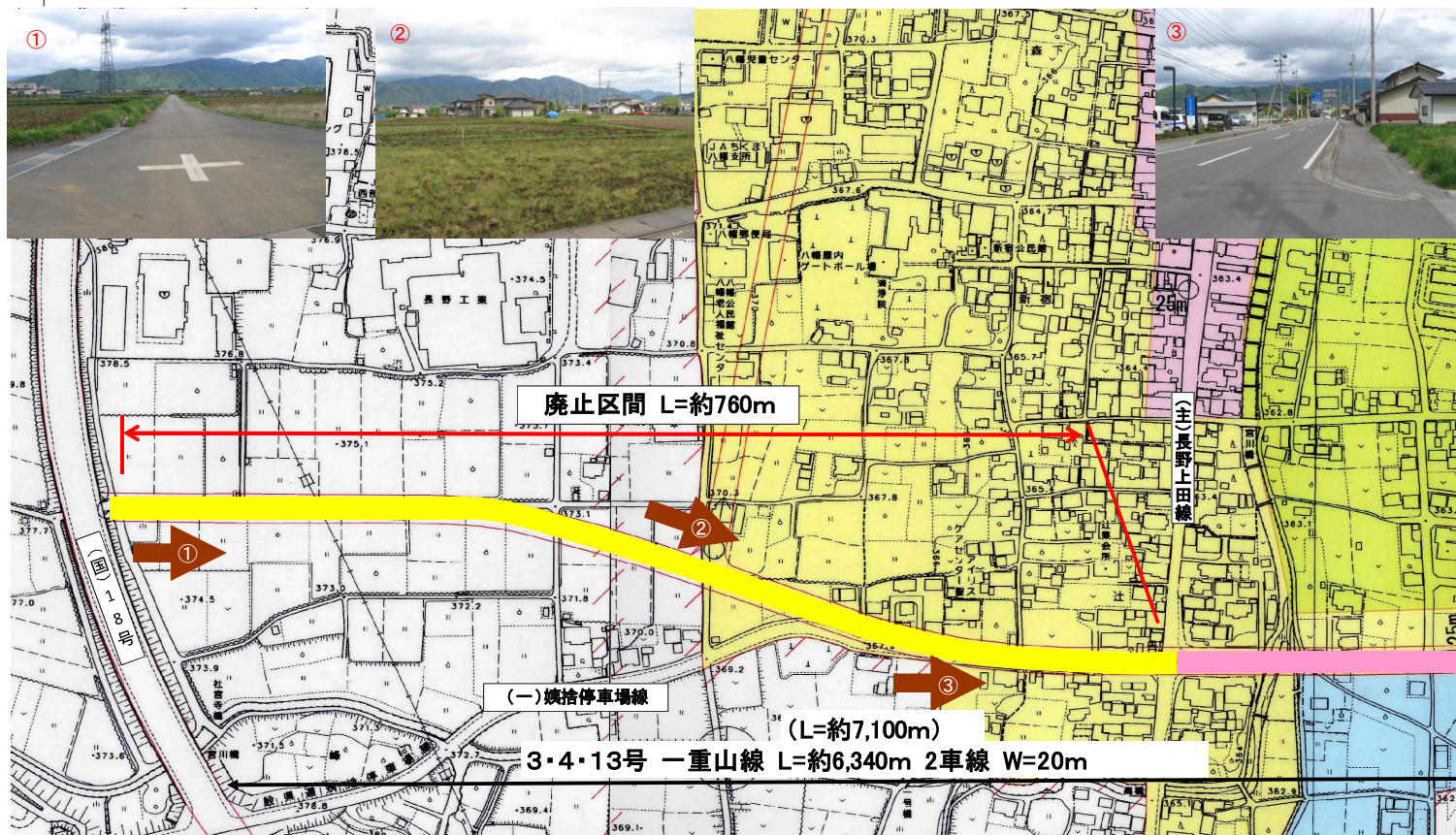
起点側区間は、国の重要文化財の神社に計画線が掛かっていることなどから、また、終点側区間は、区画整理事業の中止などにより、決定時の必要性が低下していることから、変更する。

今回変更案件(県決定)



千曲都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・4・13号 一重山線

資料1-6



**3・4・13号 一重山線**  
 南側300mの範囲内に県道娯楽停車場線が整備され、3・3・21号上田篠ノ井線に接続し、計画区間の代替路線役割を担っていることから、変更する。  
 今回変更案件(県決定)

第1種低層 住居専用地域	
第2種低層 住居専用地域	
第1種中高層 住居専用地域	
第2種中高層 住居専用地域	
第1種 住居地域	
第2種 住居地域	
準住居地域	
近隣商業地域	
商業地域	
準工業地域	
工業地域	
工業専用地域	

凡例  
 廃止  
 既決定

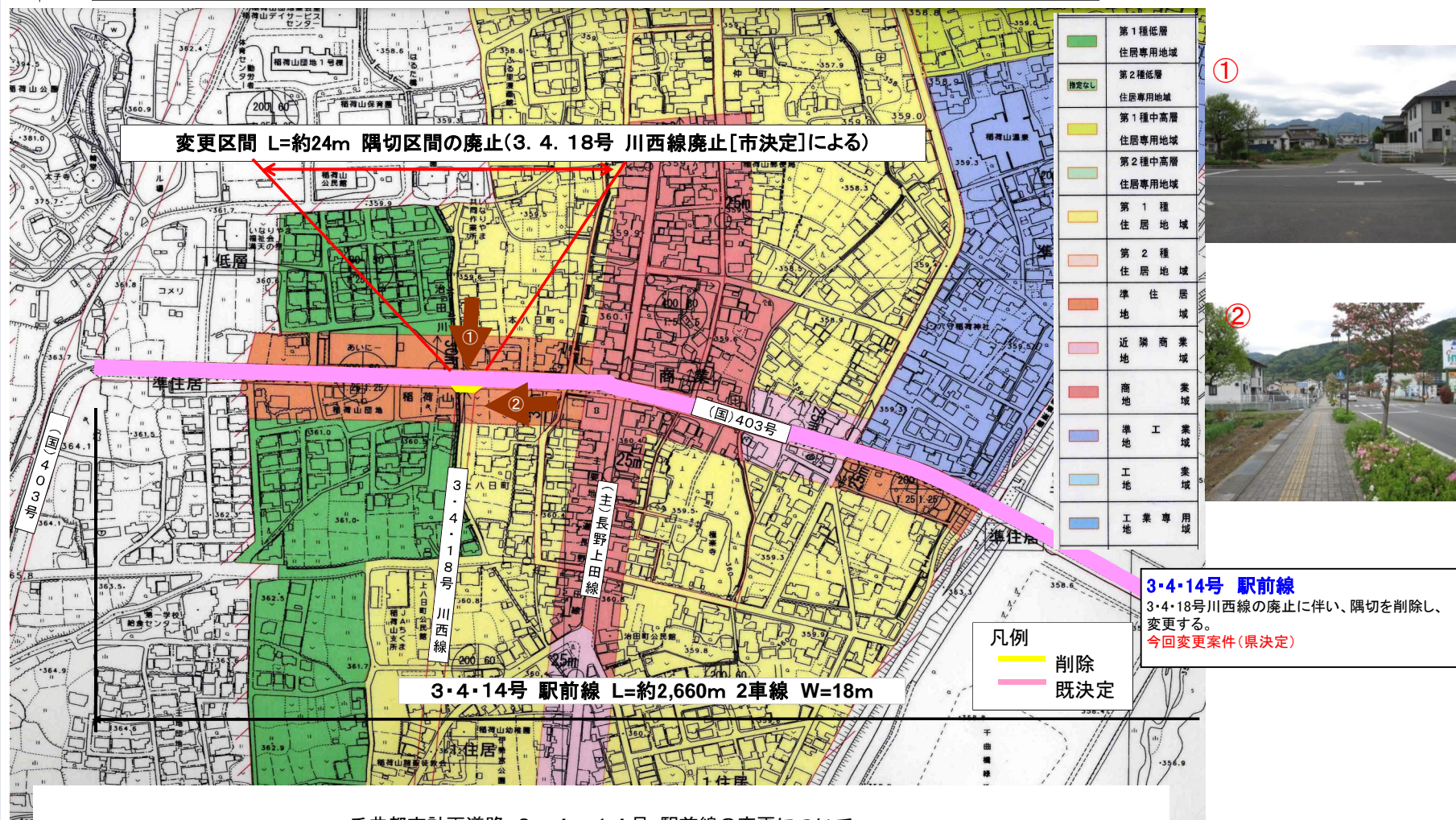
千曲都市計画道路 3・4・13号 一重山線の変更について  
 変更理由

都市計画道路 3・4・13号 一重山線は、3・3・21号 上田篠ノ井線と更埴JCT付近の3・3・22号 上田篠ノ井線とを結ぶ幹線街路であり、昭和40年に都市計画決定された約7,100mの道路である。

今回変更する区間は、起点から延長約760mの区間で、南側300mの範囲内に並行して県道娯楽停車場線が整備され、平成19年度に稲荷山・八幡間で供用開始した3・3・21号 上田篠ノ井線に接続しており、これにより、当初計画されていた交通機能を代替できるため、この区間を廃止し、(主)長野上田線交差点を起点に変更するものである。



## 千曲都市計画道路の変更 計画図(長野県決定) 3・4・14号 駅前線



千曲都市計画道路 3・4・14号 駅前線の変更について

## 変更理由

千曲都市計画道路 3・4・14号 駅前線は、しなの鉄道屋代駅を起点に、3・3・21号 上田篠ノ井線までを東西に結ぶ幹線街路であり、昭和40年に都市計画決定された約2,660mの道路である。

今回の変更は、千曲市決定の3・4・18号 川西線を廃止(予定)するため、これに伴い、川西線との隅切区域を廃止するものである。